

## おれんちコラム

### RUN伴って知っていますか？



RUN TOMO

RUN伴とは、「認知症の人と一緒に、誰もが暮らしやすい地域を創る」をコンセプトに、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指して、認知症の人もそうでない人もみんながタスキをつないで北海道から沖縄まで日本を縦断するプロジェクトです。

今回、認知症疾患医療センターも初めて参加をし、平成29年8月19日に新青森駅から青森県立中央病院までの国道約10Kmをセンターののぼりを掲げながらタスキをつなぎました。私達のつないだタスキは無事11月26日ゴールである沖縄へ届けられました。今回のRUN伴では1,607名の認知症当事者の方たちも走り、沢山の方に感動を届けられたそうです。

認知症の普及啓発活動の一環として来年もセンターとしての参加を検討していきたいと考えているところです。



## 認知症サポーター養成講座のご案内



認知症サポーターは、なにか特別なことをする人ではありません。認知症を正しく理解し、認知症のある人やその家族を温かく見守る応援者です。

認知症は、誰でもなる可能性がある病気です。他人事ではなく「自分の問題である」という認識を持つことが大切です。この機会に、あなたも認知症サポーターになりませんか？

当センターには、認知症に対する正しい知識と具体的な対処方法などをお伝えする講師がおります。5名以上の参加で講座を開催することができます。詳しくは、つくしが丘病院認知症疾患医療センターまでご連絡ください。

## 認知症疾患医療センター研修会を開催しました

H29年10月6日は一般市民向け、27日は専門職向けで開催しました。

テーマは「高齢運転者による事故の発生状況と道路交通法改正について」とし、青森警察本部より講師の先生をお招きしわかりやすく説明していただきました。参加者は2回併せて62名の参加があり、「良かった」「わかりやすかった」との声を多くいただきました。

来年度もまた研修を企画していく予定です。



## 認知症疾患医療連携協議会の開催

H29年9月22日にアピオあおもりにて認知症疾患医療連携協議会を開催しました。協議会では昨年度の認知症疾患医療センターの実績や今年度の取組などについて報告を行い今後のセンターの在り方などについて活発な意見交換が交わされ、また、事例報告を通して認知症疾患医療センターの抱える症例についても理解を深めてもらいました。



認知症認定看護師による  
専門相談をおこなっています

毎週水曜日

9時～16時

※要予約となります

相談のみは無料にて  
お受けしています。

TEL:017-788-2988



受診を希望される方へ

予約時間

	月	火	水	木	金
9時	○	○	○	○	○
10時	○	○	○	○	○

あらかじめ、電話予約が必要です。  
【認知症相談】017-788-2988

発行者

青森県立つくしが丘病院

認知症疾患医療センター運営チーム

〒038-0031

青森市大字三内字沢部353-92

(代表電話) 017-787-2121